

令和3年10月1日

一般社団法人 廃棄物処理施設技術管理協会

令和3年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（廃棄物処理施設を核とした地域循環共生圏構築促進事業）のうち、以下の事業に対する公募結果について

- (3) 電線、変圧器等廃棄物発電により生じた電力を利活用するための設備、これらの設備を運転制御するために必要な通信・制御設備等を導入する事業
- (4) 熱導管等廃棄物の処理により生じた熱を利活用するための設備、これらの設備を運転制御するために必要な通信・制御設備等を導入する事業
- (5) 廃棄物処理施設からの余熱や発電した電力を地域において有効利用するために、熱や電力を利活用する設備設置に対する余熱見込量や事業採算性の検討等を行い事業としての実現可能性を調査する事業

当協会は、標記の件について、令和3年8月2日(月)から令和3年8月20日(金)まで公募を行い、応募案件の審査を行った結果、下記の3件を採択しました。

記

1. 電線・変圧器等廃棄物発電により生じた電力を利活用するための設備、これらの設備を運転制御するために必要な通信・制御設備等を導入する事業

応募事業者：なし

2. 熱導管等廃棄物の処理により生じた熱を利活用するための設備、これらの設備を運転制御するために必要な通信・制御設備等を導入する事業

応募事業者：なし

3. 廃棄物処理施設からの余熱や発電した電力を地域において有効利用するために、熱や電力を利活用する設備設置に対する余熱見込量や事業採算性の検討等を行い事業としての実現可能性を調査する事業

応募事業者数：3件

採択事業者数3件

申請団体名	エネルギー供給施設	事業概要
平塚市	平塚市 環境事業センター (一般廃棄物焼却施設)	環境事業センターの発電電力をEV車へ給電する取組の実現可能性を明らかにする。
株式会社クレハ環境	株式会社クレハ環境 ウエステックかながわ (産業廃棄物焼却施設)	ウエステックかながわで生じる余熱を近隣工場で利活用するための熱導管を設置する事業に関する実現可能性を明らかにする。
J&T 環境株式会社	J&T 環境株式会社 (川崎エコクリーン) (産業廃棄物焼却施設)	川崎エコクリーンで生じる余熱を近隣工場で利活用するための熱導管を設置する事業に関する実現可能性を明らかにする。